

# 令和3年度 事業報告

本年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症に左右された一年となりました。8月の第5波を受けた緊急事態宣言、そしてかつて経験のない感染者数を記録した第6波の蔓延防止等重点措置を経験し、今なお感染に対する不安の日々が続いています。

しかしその反面、東京オリンピック・パラリンピックの開催など、コロナ禍に対応すべく知恵を出し合い、工夫しながら「新しい生活様式」への移行を実感できる年になりました。

本会でも、縮小や中止を余儀なくされた事業もありましたが、前年度実行できなかった『高根沢町地域福祉計画・地域福祉活動計画』の推進を中心に、貸付事業やフードバンク事業など生活に困窮する方に向けて必要な支援を拡充し、また、新たな取り組みとして『地域支えあいセンターまるっと』を昨年10月に開所し、コロナ禍による住民の課題を受け止める体制を整備するなど、「高根沢町の新しい生活様式」を意識した事業を展開することができました。

☆＝新規事業    ◎＝拡充事業    △＝縮小事業    ●＝中止事業

## 地域福祉事業

### ■身近な地域で支えあう地域住民の地域福祉活動を支援します。

△ 地域福祉計画・地域福祉活動計画事業の推進 <span style="float: right;">【愛の基金事業】</span>
・ 計画の基本目的3種別ごとに協議を実施:延べ11回、12の具体的事業計画案を検討中
● 地区座談会の開催(地域での開催が困難なため中止)
赤い羽根共同募金地域助成事業
・ 助成件数:2件(太田自主防災会防災訓練、南区自治会山車おひろめ会に各5万円助成)
生活支援体制整備事業    ※地域支えあいセンターで一体的に実施
・ 第1層協議体開催:4回、第2層協議体開催:14回(北高7回、阿久津7回)
☆ 感染症対策用品の貸出
○新型コロナウイルス感染症対策用品(体温計、パーテーション等)の無料貸し出し
・ 貸出:1件(中台自治会)

## 生活支援事業

### ■日常生活に不安のある人や、困難な状況にある人をサポートし自立への支援をします。

日常生活自立支援(あすてらす)事業
・ 延べ利用者:18名(内新規1名、解約9名)
◎ 生活福祉資金貸付事業(県社協事業窓口)
・ 新型コロナ特例貸付承認件数:176件(7,740万円) 緊急小口資金:50件(970万円)    総合支援資金(初回):53件(2,840万円) 総合支援資金(延長):25件(1,350万円)    総合支援資金(再貸付):48件(2,580万円)
・ 通常貸付承認件数:緊急小口資金1件(10万円)
町福祉金庫の運営
・ 貸付件数:5件(14万円)    償還件数:23件(20万1千円)
行旅人旅費貸与事業
・ 利用:0件

◎ フードバンクたかねぎわの運営 <span style="float: right;">【共同募金配分事業】</span>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄付件数:340件(4,072kg)、提供件数:225件(3,394kg)</li> <li>・ フードドライブ(イベント会場での出張回収):5回</li> <li>・ 赤い羽根フードバンク活動等応援助成を活用し、食品回収拠点(フードポスト)拡充:13カ所</li> </ul>
介護・介助用具貸与事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ベッド:12件、車いす:43件、四点杖:5件、歩行器:2件、シルバーカート:2件</li> </ul>
心配ごと相談所の開設 ※地域支えあいセンターで一体的に実施 <span style="float: right;">【共同募金配分事業】</span>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開設:18回、相談件数:8件(解決1件、他機関紹介5件、その他2件)</li> </ul>
法律相談事業の実施 ※地域支えあいセンターで一体的に実施
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開設:4回、相談件数:20件</li> </ul>

### ボランティア、住民活動の育成・強化活動 ※支えあいセンターで一体的に実施

■ ボランティア活動、住民活動を活発にするための環境を整備し、各種講座を実施します。

ボランティアセンターの運営
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボランティア登録:52名(休止者含め75名)、マッチング:2件</li> </ul>
ボランティア保険助成事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校支援ボランティア:5校(355名)</li> </ul>
☆ 志民活動サポートセンター事業
○ 町民による社会貢献活動(志民活動)団体を支援し、まちづくりを促進する事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 志民活動メールボックス設置:4団体登録、地縁団体相談:1件</li> </ul>
● 学生ボランティア支援事業(感染対策が困難なため中止)
● 災害ボランティア養成講座(感染対策が困難なため中止)

### 高齢者福祉対策事業

■ 高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、介護予防の充実に努めます。

△ ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯への訪問と生活支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登録独居高齢者:295名 登録高齢世帯:89世帯</li> </ul>
安心見守り牛乳事業 <span style="float: right;">【愛の基金事業】</span>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者:154名</li> </ul>
△ 一般高齢者介護予防事業「元気はつらつ運動教室」の開催
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延べ開催回数:87回、延べ参加人数:1,050名</li> </ul>
△ 地域の居場所(ふれあいいいききサロン)設置 <span style="float: right;">【愛の基金事業】</span>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置数:15カ所、合計開催回数:127回</li> </ul>
高齢者見守り配食サービス
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者:127名、延べ配食数:7,820食</li> </ul>

## 障がい者福祉対策事業

### ■障がい児者の生活を支援し、地域に対して理解の促進を図ります。

△朗読ボランティアと連携した広報朗読テープ配布事業【共同募金配分事業】
・利用者:5名、設置施設:12か所
△定期手話講習会、講習生研修の開催【共同募金配分事業】
・講習会開催:5回、12月に講習生クリスマス会を開催
障がい児と支援ボランティアとの交流事業【共同募金配分事業】
・納涼祭(新型コロナウイルスの影響により中止)、クリスマス会:15名参加

## 福祉教育(青少年福祉)事業

### ■学校や関係機関との十分な連携を図り、福祉教育や体験学習の充実に努めます。

△こどもと高齢者の交流事業【共同募金配分事業】
・実施保育園:2園(空と大地保育園・ひまわり保育園)
児童生徒等に対する福祉体験講師派遣
・阿久津小学校(車いす、アイマスク、手話講話)、北小学校(車いす、アイマスク)
☆育米(はぐくみまい)事業
○学校長期休業中の食料確保に困難を抱える児童生徒への支援として、フードバンクから提供を受けたお米等を12月に配布
・利用世帯:46世帯(お米460kg、日用品257kg)

## 災害時対策事業

### ■災害を見据えた連携を図り、避難行動要支援者支援体制の強化を図ります。

避難行動要支援者台帳の作成及び管理
・登録者数:562名(新規登録47名、更新対応387名)
福祉避難所支援物品の整備【共同募金配分事業】
・災害備蓄食品(アレルギー対応食)を補充
●町災害対応訓練への参画(町訓練中止)

## 福祉センターの指定管理運営

### ■施設の設置目的に沿った運営をし、適切な管理を行います。

☆総合相談事業(重層的支援体制整備移行準備事業) ※支えあいセンターで一体的に実施
○様々な相談の窓口として相談を受け止め、課題の解決や適切な相談機関につなぐ支援を実施
・相談件数:58件(内多機関協働会議開催ケース3件、アウトリーチ(戸別訪問相談)件数1件)
△各種団体への会議室等利用
・集会室:265回(2,702名)、娯楽室:78回(512名)、会議室:265回(984名)
●福祉避難所拠点運用事業(災害ネットワーク会議開催なし)
☆リモート会議専用スペースの整備
○リモート会議環境を整えた会議室を、地域団体や福祉団体へ無料で貸出
・会議室でのリモート会議:28回、集会室でのリモート会議:4回
△高齢者の福祉センターを利用したサークル活動の促進
・囲碁、将棋、民舞、3B体操、フラダンス、手芸の各種サークルがセンターで活動

## 情報発信

- 社協だよりやホームページを活用し、社会福祉協議会に関する情報の充実を図ります。

広報誌「社協だより」の発行 <span style="float: right;">【共同募金配分事業】</span> ・ vol.16号5月発行、vol.17号10月発行
町内各種イベントでの啓発 ・ イベント実施なし
△ ホームページ、SNS(フェイスブック、インスタグラム)での啓発 ・ ホームページ更新:6回、SNS啓発は未実施

## 日本赤十字社事業

- 日本赤十字社栃木県支部高根沢町分区として、災害事業やボランティア支援を行います。

災害救護物資(布団等)の給付 ・ 給付:1件(布団・毛布・救急セット)
赤十字奉仕団員活動 ・ 令和3年度日本赤十字社第2ブロック支部総合訓練参加:7名 ・ フードドライブの運営協力:3回(延べ18名)

## その他の活動

☆ 新小学1年生、新中学1年生への感染対策用品贈呈 <span style="float: right;">【共同募金配分事業】</span> ○小学校1年生、中学校1年生を対象に感染対策(手洗い)励行のためのハンカチを配布。 また、共同募金の取組みを知る機会としての役割を持つ事業 ・ シトラスリボンを刺繍したハンドタオルを配布:550枚
不要入れ歯リサイクル ・ 役場玄関、福祉センター窓口の回収箱から回収:義歯154g
善意銀行の運営 ・ 受付:7件(個人2名、団体2件)
各種委員会等への参画 ・ 共同募金研究会、県ボランティア活動振興センター、医療介護多職種連携会議

## 募金活動

- 活動の財源確保として各種募金の推進を図ります。

赤い羽根共同募金の推進	2,686,959円
日本赤十字会費納入の推進	2,184,400円
町愛の基金造成の推進	1,094,768円
社会福祉協議会費の納入推進	2,188,800円
各種義援金、救援金の募集	令和2年7月豪雨災害義援金

## 担当事務局

- 関連団体等との連携図り、必要な支援を行います。

日本赤十字社栃木県支部高根沢町分区
日本赤十字社栃木県支部高根沢町分区赤十字奉仕団

高根沢町シニアクラブ(運営支援)
高根沢町ひとり親家庭福祉会(運営支援)
高根沢町身体障害者福祉会(運営支援)

## 地域支えあいセンター事業

- 複合的な課題に対して相談を受け止め、地域と専門職が連携して課題解決に取り組みます。

### ☆ 地域支えあいセンターまるっとの運営

○「総合相談事業」、「ボランティアセンター事業」、「志民活動センター事業」を一体的に行うこと  
 によって多様化する相談を包括的に受けとめ、適切な支援に繋ぐ窓口を設置

生活支援体制整備事業	(再)地域福祉事業
ボランティアセンターの運営	(再)ボランティア・住民活動事業
志民活動サポートセンター事業	(再)ボランティア・住民活動事業
総合相談事業	(再)福祉センター事業
心配ごと相談所の開設	(再)生活支援事業
法律相談事業の実施	(再)生活支援事業
育米(はぐくみまい)事業	(再)福祉教育事業